



学校だより

おらほの名足

南三陸町立名足小学校

令和5年7月20日 No.5

南三陸町歌津字中山14番地

文責：教頭 山口

学校教育目標 「進んでかかわり、夢と志をもって、たくましく未来を切り拓く児童の育成」

めざす児童像 ○ 豊かに学ぶ子供 ○ 思いやりのある子供 ○ 心と体をきたえる子供

充実した夏休みに！

明日からは長い夏休みが始まります。今年は、体育館建設中のため伊里前小学校プールをお借りして開放しますので、ぜひ利用してください。バスでの移動になりますので、詳しくはプールカードを御覧ください。子供たちにとって夏休みにしかできないことを体験してほしいと思います。2学期に心身共にたくましく成長した子供たちと会えるの楽しみにしております。終業式では、校長から次のような話がありました。

【式辞】

今日で70日間の1学期が終了します。4月の始業式や入学式の時と比べると、体も心も成長しました。どの学年も学習に真剣に取り組み、運動会や先週の海に親しむ会の行事など様々な活動にも、友達と協力して一生懸命取り組んでいました。特に5・6年生の上級生は、リーダーとして下学年に優しく教えながら活動していました。

4月の始業式でお話した、笑顔いっぱいの楽しい名足小学校にするために頑張してほしいことについて振り返ってみます。

一つ目は、「気持ちのよい挨拶と返事」です。相手の人がさわやかな気持ちになるような挨拶を学校だけでなく地域にも皆さんの明るい挨拶を響かせましようとお話しました。朝の登校時には学校の入り口で、明るい挨拶ができるお友達がとても多くなりました。毎朝とても気持ちがいいです。きっと途中で出会った地域の方々にも、進んで挨拶ができるようになってきたのではと思います。

二つ目は、「友達と仲良く協力する」です。友達の気持ちを考えて、優しい言葉を掛け合い、助け合いましようとお話しました。昇降口のあったか言葉探しのコーナーがたくさんメッセージで埋まっています。昼の放送でのあったか言葉の紹介を聞いているとお互いの良いところを発見できる優しい思いやりの心が育ってきています。

三つ目は、「めあてに向かって一生懸命取り組む」です。3年生以上の皆さんの自学ノートを見させてもらいました。一人一人がやるべき課題にしっかり取り組んでいました。ノートの文字の書き方を見るとその真剣さが伝わってきました。また、毎日一輪車の練習に取り組み、4月には全く乗れなかったのに今ではすいすいと乗っている人を見ました。諦めずに取り組む力も付いてきていると思います。

特に6年生の皆さんは、最上級生となり、どの活動でもリーダーとしての役割をしっかりと果たしてきました。きっと4月頃は、不安なこともあったと思いますが、仲間と共に協力し合って取り組んで来たことで、不安も自信へと変わってきているのではないかと思います。6年生の頑張る姿を見て、他の学年も、クラスの仲間と協力し合って仲良く活動できた1学期になったと思います。

このように皆さんが安心して生活や学習ができるのは、家族の方・地域の方の協力があるからです。家族の皆さんに、感謝の気持ちを込めて、通信票を手渡してほしいと思います。

明日から始まる38日間の夏休みを楽しく過ごすための秘訣があります。早寝・早起き・適切な食事と運動、つまり規則正しい生活をする事です。早起きをすればきれいに咲いた朝顔の花が見られます。涼しい午前中に学習をすると宿題も進みます。「早寝・早起き・朝ご飯」を心掛けて、お手伝いをしたり計画を立てて勉強したりしてください。最後に一番大事なことは、事故に遭わないよう安全に気を付ける事です。水の事故、車の事故などに遭わないよう危険な行動は絶対しません。

名足小学校のみんながきまりを守って事故なく、安全で楽しい夏休みを過ごしてほしいと思います。

天候に恵まれた「ふるさとの海に親しむ会」

今年度も、特色ある学校行事の一つとして続けてきた「ふるさとの海に親しむ会」を実施することができました。御協力いただいた県漁協歌津支所や泊浜契約会、泊浜行政区や海友会、大東漁業や学校運営協議会、保護者の皆様方には大変お世話になりました。子供たちは多種多様な魚介類を発見しては、歓声を上げていました。たくさん名前を知っている高学年もいて、まさに積み重ねてきた経験が生きていることを実感する場面でした。今後も名足小学校ならではの、地域とのかかわりやふるさとを愛する気持ちを大切にしたい学びの充実を進めて参ります。



どんな魚がいるかな？